

新入社員2名が技能五輪に挑戦！ 選手3名体制に

【挑戦も三本の矢の如く】

戦国武将毛利元就(もとなり)は、「一本の矢では折れてしまうものでも、三本集まれば容易に折れるものではない」と三人の息子達の結束を促した。生き残りを掛けた厳しい戦国の時代だからこそ生まれた逸話であるが、技能五輪の取り組みにも相通じる考え方である。

技能五輪は「至高」のレベルにて競われるものである。選手一人ひとりの地道な努力が真の実力につながる事は言うまでもないが、またお互いの成長を客観的に確認することにより、より効率的な訓練を進められるのではないかと考えている。

良い所は盗み、直すべきところは遠慮なく指摘しあうような環境が生まれれば、本当の意味での切磋琢磨が出来る。選手3名は仲間であり良きライバルである。三本の矢の如く力強く、高い目標に向かい一体となって進んで欲しい。

(推進責任者：吹上事業所長 齊藤修)



佐藤大昂選手、太田和希選手、佐藤正人選手

精一杯頑張ります！

岩手県立盛岡工業高等学校出身の佐藤大昂です。今年度から技能五輪に挑戦し、日々訓練を頑張っています。早く、仕上げ・機械加工をマスターして少しでも良いものが作れるように努力します。指導員や先輩のご指導について行きますので、よろしくお願ひ致します。

〔佐藤大昂〕

目標は高く入賞を！

埼玉県立進修館高等学校出身の太田和希です。技能五輪に挑戦し半年が過ぎ、社会人として2年目を迎えました。今年は全国大会入賞と言う高い目標を目指しながら、指導員の指導の下にこれからも心身共に成長し、目標に向かい努力していきたいと思いまますので、これからも応援よろしくお願いします。

〔太田和希〕

初心を忘れず頑張ります！

青森県立八戸工業高等学校出身の佐藤正人です。今年社会人としてスタートし、まだ、右も左もわからない状態ですが、東北人として粘り強く高い目標を持って日々努力し続けたいです。技能五輪という高い目標を達成するために、指導員・先輩方々のご指導よろしくお願ひします。

〔佐藤正人〕



【中山指導員】◆訓練2年目を迎えるにあたり
昨年は関係者皆さまのご支援ご協力を賜り、技能五輪が復活出来ました事、感謝申し上げます。全国大会も容易な道のりではありませんが、富士電機金型の基本技術として貢献度の高い技能を伝承していく大切な取り組みもありますので、一段一段 階段を上がりながら目標に近づいて行こうと考えています。

迎えた2年目は選手も増え、訓練所の雰囲気も変わってきました。大会と言う目標が目の前にあり、一方で選手がお互いの「動き」が見える環境となり、ますますライバル心が高まって来ています。皆様の技能五輪への「関心が追い風」となり、取組みを加速して行きますので、是非、多くの方々に選手への応援も兼ねて訓練所へ見学に来て戴きたいと思います。宜しくお願ひいたします。

がんばれ東北！がんばれ日本！

訓練目標：3名が県代表になる事
4月：やり掛けにてフォーム作りと体力作り
5月：予選大会課題 70点以上
6月：予選大会課題 93点以上100点

埼玉県大会 7月初旬予定

◆全国大会 12月予定